

令和 2年12月3日

みやき町議会  
議長 田中俊彦 様

みやき町議会総務文教常任委員会  
委員長 古賀 通



### 総務文教常任委員会審査報告書

令和2年9月16日の第3回定例会本会議において、当総務文教常任委員会に閉会中の継続審査として付託された次の議案について、令和2年11月2日・4日・5日・10日の4日間にわたり審査しましたので、その結果を会議規則第77条の規定に基づき報告します。

#### 付託議案

- 認定第1号 令和元年度みやき町一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）  
について
- 認定第5号 令和元年度みやき町グリーンパーク推進整備事業基金特別会計歳入歳出決算認定について

#### 記

##### 1. 採決の結果

- 認定第1号 令和元年度みやき町一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）  
については、全員賛成にて本決算を認定すべきものと決定しました。
- 認定第5号 令和元年度みやき町グリーンパーク推進整備事業基金特別会計歳入歳出決算認定については、全員賛成にて本決算を認定すべきものと決定しました。

##### 2. 審査の結果及び所見

- 認定第1号 令和元年度みやき町一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）  
について

#### 歳入

- ① 一般会計における町税3税の滞納繰越分について、予算額25,948,000円、調定額61,789,320円で収入済額28,829,897円、徴収率46.66%であつ

た。前年度に比べ3.62%の増となっており、徴収強化の努力は評価するものの、町税3税の不納欠損が1,481,198円となっている。税負担の公平性から安易な不納欠損処理は極力避け、滞納者の対応を見極め法的措置も視野に徹底した徴収努力を望む。

- ② 令和元年度普通交付税は、合併算定替から一本算定へ移行する激変緩和措置期間の5年目で、乖離額の9割相当約3億4,500万円が削減された。令和2年度からは一本算定となり、今後計画的な行財政運営と財政の効率化により財政の健全化に努められたし。

#### 歳 出

- ① 款2総務費 項1総務管理費 目5財産管理費 節14使用料及び賃借料（土地借上料）36万9千円となっている。  
今後、土地の賃借か購入か、どちらが町にとってメリットが大きいのかよく検討し取り組むことを望む。
- ② 款2総務費 項1総務管理費 目6企画費 節17公有財産購入費（持丸古民家周辺用地購入費）持丸古民家に隣接する農地約4反の購入費660万円となっている。観光農園として整備したいとの考えであるが、観光農園として集客を望むのであれば、例えば国産バナナやパイナップルなど他の自治体に無い観光客増加となる農園整備を検討されたし。
- ③ 款9消防費 項1消防費 目3消防施設費 節11修繕料138万2千円、通常ポンプの修繕料となっている。毎年の出初式で不具合のポンプが見受けられるが、町民の生命と財産を守るため緊急時の不具合防止に向けた日頃の取り組みを望む。
- ④ 款9消防費 項1消防費 目4防災費 節13委託料（防災行政無線設備費）250万6千円、節15工事請負費（防災行政無線整備工事費）391万2千円となっている。特に昨今の異常気象時の屋内では聞こえない、聞き取れないなどの声がある。今後、さらなる安全安心の向上の観点から防災行政無線と併用した機器の導入を検討されたし。
- ⑤ 款10教育費 項5社会教育費 目1社会教育総務費 節1報酬（まちづくりいきいき女性クラブ地区推進員報酬）163万円となっている。  
全57地区のなか昨年より2地区増え42地区で活動中。各地区においては、核家族化の進行や新規転入家族の増加などにより、従来の地区生活の慣習が希薄化している。町内、各地区における暖かい人間関係を取り戻すため、女性パワーを結集したこの事業を全地区での実施を望む。また、事

業を担う推進員相互の連携策の構築が望まれる。

認定第5号 令和元年度みやき町グリーンパーク推進整備事業基金特別会計歳入歳出決算認定について

- ① グリーンパーク推進整備事業基金特別会計の事業費の財源は、グリーンパーク推進整備事業基金の繰入金であり、基金残高は、令和元年度決算で、7,587万3千円を取崩し、2億4,530万8千円となっている。今後の事業推進に当たっての財源の確保、事業の縮小・削減の検討も踏まえながら適正化を図られたし。